

YACかわら版 381

ジャケット式基礎

2023年6月12日

①



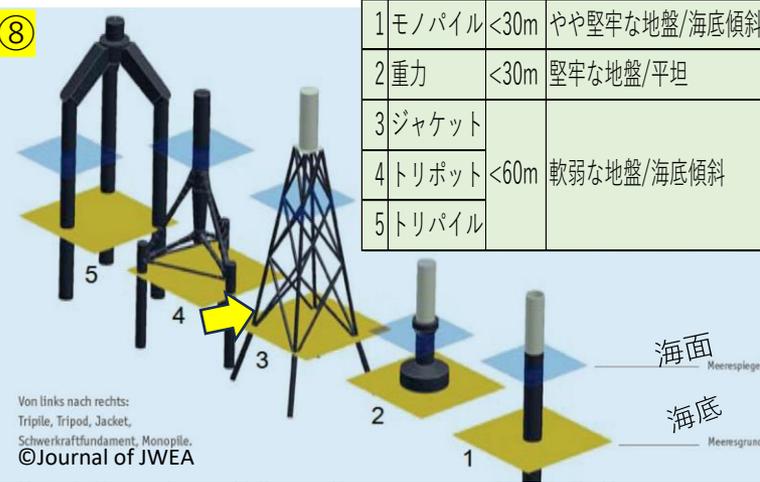
写真①に、「着床式洋上風力のジャケット基礎。実物見るとやはりデカイ」と説明がついています。引用元：<https://twitter.com/micacimica/status/1653412585574903815>
「おや 何だろう？確かに大きそうだが…」と、数週そのままにしていました。

6月8日NHK北海道 NEWS WEBは「国内最大級 石狩湾新港沖洋上風力発電プロジェクト工事本格化」というニュースをみて「まあ ①のジャケット！」

小樽市と石狩市にまたがる石狩湾新港の沖合に高さ196メートルの風車を14基建設する計画です。すでに風車の塔の基礎部分となる「ジャケット」と呼ばれる格子状の部材を海に沈められています
8日は、近くの岸壁で風車の部材が公開され、風車の塔になる巨大な筒型の部材のほか、一枚の長さが82メートルにもなる風車の羽根が置かれていました。
以下略

着床式洋上風力発電設備支持物の構造形式

⑧



着床式洋上風力発電技術の現状と課題 石原 孟 加筆
<http://windeng.t.u-tokyo.ac.jp/ishihara/article/2010-1.pdf>

②



ジャケット
風車の塔の基礎部分 格子状の部材

<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20230608/7000058164.html>



洋上風力発電 工事本格化



石狩湾

風車14基の発電能力
一般家庭 約8万3,000世帯分

蓄電用
リチウムイオン電池コテナ群



2023-06-11
センチネル2

1ヶ所の設置は
48時間とか

石狩湾では基礎工事等は担当しない



@polestar369

⑧

3基そろいました
SEP船は七尾港から6月10日には室蘭港に移動しています

@polestar369

⑦⑧ 引用元
<https://twitter.com/polestar369/status/1664887582877171713>